

知事の米国渡航中の行事結果について

5月7日、知事は米国テキサス州において、アボット知事と面談しました。

テキサス州知事との面談

1 日時

5月7日（月）14:05～14:35（日本時間8日（火）4:05～4:35）

2 場所

テキサス州政府庁舎（オースティン市）

3 面談者

グレッグ・アボット テキサス州知事

ロランド・パブロス テキサス州務長官

ブライアン・ダニエル テキサス州経済開発局長

4 内容

大村知事は、「2年前に覚書を締結し、こうしてまたお会いすることができて嬉しく思う。覚書の締結以来、行政及び経済分野での新たな人的交流が生まれており、2016年には経済団体と州政府の共同ミッションが来県し、今年3月には、パブロス州務長官にも愛知県にお越しいただいた。若者の交流も進んでおり、昨年、サンアントニオ市の高校生が愛知を訪問するとともに、今年2月には、愛知の高校生がヒューストンを訪問した。また、来年3月に愛知の学生をオースティンで開催される複合イベント「サウス・バイ・サウスウエスト」に派遣する。愛知からテキサスへは40以上の企業が進出しており、トヨタ自動車の北米本社機能移転に伴い4,000人がプレイノ市で働くほか、サンアントニオ工場では6,000人が雇用されている。また、JR東海がダラスーヒューストン間の高速鉄道プロジェクトを推進しているほか、中部電力がフリーポートでの天然ガス液化加工事業を進めるなど、様々なプロジェクトが進行している。最近の統計によると、愛知のGDPは大阪を抜き全国2位となった。愛知は今後も日本の産業首都として日本そして世界経済の牽引役を果たしていく。愛知県企業への支援をよろしく願いたい。」と述べた。また、「愛知はHeart of JAPANであり、テキサスはHeart of Americaである。両地域が連携して発展していくウィンウィンの関係を作り、共に日本とアメリカの発展に貢献していきたい。これからもアボット知事とともに、両地域の発展のために力を尽くしていきたい。アボット知事には愛知にぜひお越

しいていただきたい。」と述べた。

アボット知事からは「お会いできて大変嬉しく思う。覚書で結んだ愛知県との協力関係を更に進展させていきたい。お互いの交流が進んでいることは素晴らしいことであり、特に高校生などの若い人の相互訪問が進められていることは素晴らしい。トヨタなど愛知の企業の投資が活発に行われていることがテキサスの経済をさらに押し上げている。高速鉄道プロジェクトも大いに歓迎したい。フリーポートのLNG事業はいつ完成するのか？（来年との返答に）素晴らしい。今朝の経済紙に、テキサス州の経済成長率は、全米1位であるとの大変嬉しいニュースが載った。これも愛知県との密接な関係があるおかげと思っている。今後ともお互いに発展していきたい。ぜひ愛知県を訪問したい。一番いいタイミングを見つけて、次は日本で、愛知でお会いしたい。」との発言があった。



大村知事とアボット知事①



大村知事とアボット知事②



大村知事とアボット知事③